

ふれあい

2019

12

No.393

牛久愛和総合病院 広報誌



「CT scan はビートルズの贈り物」 ???

総合健診センター顧問

竹下 幹彦



2019年のノーベル賞weekが終了し、我が国では旭化成の吉野彰名誉フェローがリチウムイオン電池の開発で2019年のノーベル化学賞を受賞されました。リチウムイオン電池はスマートフォンやノートパソコン、電気自動車等で現在広く利用され、現在の情報技術社会の礎となっただけでなく、二酸化炭素の排出による地球温暖化に影響を及ぼすと考えられ、いざれ枯渇する石炭・石油や天然ガス等の化石燃料に代わり、充放電可能な電池であることから未来の環境問題に対する貢献も期待されています。

過去に振り返って、現在医療の現場で当たり前のようになっているCTスキャンという画像診断装置も、ゴッドフリー・ハウンズフィールドによって1967年に考案、1972年に発表され、また、タフス大学

のアラン・コーマックも独自に同様の装置を発明しました。頭蓋内の病変が手に取るように見ることができる革命的といえるCTスキャンの考案・発明によりゴッドフリー・ハウンズフィールドとアラン・コーマックは共に異例の早さで1979年のノーベル生理学・医学賞を受賞しました。

一方、ビートルズは主に1960年代にイギリスで活動した世界的に有名なロックバンドで、活動期間中に発表したオリジナル・アルバムは母国のみならず、全世界で総レコード・カセット・CD・ダウンロード・ストリーミング等の売上総数は6億枚を超え、最も成功したグループアーティストとして現在でも認められています。これら記録的なレコードの売り上げは当時所属していたEMI社のみならず、同時代経済成長不振にあえぐ母国イギリスをも救い1965年10月に女王エリザベス2世よりイギリス経済に貢献したとのことでMBE勲章をも授与されています。

当時ハウンズフィールドが所属していたEMI社には、当時記録的なレコードを売り上げたビートルズも所属しており、EMI社の科学研究資金の供給元だったとも考えられるため、CTスキャンは「ビートルズによる最も偉大な遺産」とも言われる一つの神話として受け継がれてきました。しかし、中尾篤典先生(月間レジデントより)によると、EMI社がCTスキャンの開発に費やしたお金は約10万ポンドで、他イギリス保健社会省が60万ポンド以上を費やしたことがわかってきました。しかしこの受け継がれてきた神話は、音楽ファンにとって大変心温まるもので、中尾先生自身ビートルズの有名な曲である「Hey Jude」にかけて、「そっとしておきたいHey Judeの気持ち」と述べられております。私自身大学卒業後東京女子医科大学病院に就職した時には、日本で初めて導入されたEMI社のCTスキャンに巡り会う機会があり、ビートルズの一ファンとしてもこの心温まる神話には先生と同様の気持ちであります。

ここが知りたい! Q&Aコーナー

◎ 誤嚥性肺炎の予防方法を教えてください。

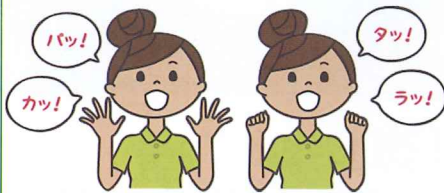
A 通常、食べ物は、口の中でよく噛んで飲み込みやすい形にされ、喉に送り込まれ「喉頭蓋」というフタが倒れて気管を閉鎖し、食道を通って胃に送り込まれます。

しかし、高齢者や脳卒中などで麻痺のある方は、このフタの働きが悪く、飲み込み時に気管がしっかり閉じにくくなる為、食べ物や唾液が気管に入りやすくなります。これが誤嚥です。誤嚥した際に口腔内・喉にいる細菌やウイルスが食べ物や唾液と一緒に気管から肺に入ることによって誤嚥性肺炎が起こります。誤嚥性肺炎を発症すると38度以上の発熱や強い咳、黄色い痰、呼吸が浅い等の身体症状が見られます。また、「なんとなく元気がない」「食欲がない」「食事中にむせる」といった症状で現れる事もありますので、日々の観察も大切となります。

予防として、リハビリテーション・口の中の清潔保持・栄養管理の3つの柱が重要となります。リハビリテーションの内容としては、①発声訓練②「パ・タ・カ・ラ」を用いた構音訓練③口唇や舌の筋力強化④頬をマッサージし唾液の分泌を促すなどがお勧めです。また、正しい姿勢でゆつくり・よく噛んで食べることや適切な食事形態・食事介助方法で安全な経口摂取を目指すことも誤嚥性肺炎の予防効果に繋がります。

(リハビリセンター)

言語聴覚士 主任 川邊崇史



DMカフェ



糖尿病・代謝内科 尾本 美代子

12月に入り寒さも本格的になってまいりました。今回は糖尿病と「笑い」についてです。最近、「笑い」を医学的に研究しようとの試みがなされ、糖尿病やがんの改善効果など、さまざまな作用が期待できることが分かっています。

ある日本の研究では笑いに象徴されるポジティブな心理的因子が、HbA1cを改善し、2型糖尿病やメタボリックシンドロームを改善する可能性があることが報告されています。外来通院中の2型糖尿病やメタボリックシンドロームの患者222人を対象に追跡調査を行ったところ、笑いの頻度が少ない人で血糖値とHbA1c値の改善度が低く、頻度が多い人で改善度が高いことが分かりました。ポジティブ心理要因が多いことが、交感神経の活動を亢進するのを抑えていること、また脂肪を燃焼してイ



1月糖尿病教室のお知らせ

1月8日(水) 糖尿病について (医師)

1月15日(水)

運動療法について (理学療法士)

1月22日(水)

糖尿病と薬 (薬剤師)

時間・14時30分

場所・C館1階からだ情報館

事前予約不要、参加費無料です。興味のある方は、お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

『第79回』生活習慣病教室

便秘について
うんち出ますか??

日時 令和2年1月23日(木)
14時30分から
15時30分まで

講師 消化器内科医長
宮原 直樹 医師

会場 牛久愛和総合病院
B館2階 大ホール
参加費 無料

事前予約不要、興味ある方はお誘いあわせの上、ぜひ参加下さい。

◎お問い合わせ先

牛久愛和総合病院 総務課
☎029-873-3111(代)

入職者

11月1日付

医療福祉相談室

社会福祉士 阿久津 美帆
様々な出会いや日々の出来事を大切に過ごしながら少しずつ成長していきたいです。

春秋園だより

肌寒い日が続いておりますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

春秋園では先日、イオンモールつくばへ遊びに行ってみました。

当日はあいにくの雨でしたが、久しぶりの外出というこ

ともあり、みなさん楽しんでる様子がかがえました。中には、建物に入るなり広い店内を見て、圧倒され、びっくりされている方もいらっしゃいました。

だんだん慣れて来ると、あつちのお店こつちのお店といろいろなお店を回り、買い物を楽しんでいらつしやいました。



帰りの

車の中で

は、「久しぶりのお買い物、楽しかった。」

「たくさん洋服があった、迷っちゃった。」など、嬉しそうに話してくれました。

「楽しい時間だったから、あつという間だったわ。」との声もあり、短い時間ではありましたが、楽しいひとときを過ごせたと思います。

施設生活の中では、息が詰まる時もあります。外出する事で、良い気分転換になります。私たちスタッフも皆様の普段見る事のできない「満面の笑み」を見る事ができれば、幸せな気持ちになり明日への活力となります。

今後も外出や外食会など企画していきますので、どうぞご期待下さい。

(春秋園入所スタッフ一同)



Dr趣味リレー

外科医 宮本 玲奈

目が覚めてから夜意識がなくなるまで、常に子供のおむつを換えたり、片付けをしたり、食事を作ったり、掃除・洗濯をしたり、子供をお風呂に入れたり・・・夜中子供の叫び声に起こされることもしばしばある。

1時間でいいから少し眠りたい。10分でもいいからゆつくりシャワーを浴びたい。

趣味なんてない。

外科医を辞めて子育て中心の生活にしてもなにか違う感じがずっと付きまわっていた。

子供の読み聞かせ絵本のなか、カバさんが長いお顔を悩んでキリンさんに相談する話があった。キリンさんは「私も首が長くて悩んだこともあったけど、自分しかできないことで人に喜んでもらえるとうれしいわよ」といった。

ありがたいご縁でまた外科医として働くことができた。

あの手術が終わった時の充実感。

患者さんの経過がよくて無事退院できた時の達成感。

子供と同じで何物にも代えられない大切な宝物です。

スポーツリラックス

当院A館7階の健康増進施設「スポーツリラックス」では、医学的観点から生活習慣病の予防や腰痛・膝痛の改善など目的に合わせた運動プログラムを提供しております。

*施設の利用料が医療費控除の対象に!?

当施設は、健康増進施設のうち、「厚生労働省が運動療法を行うのに適した施設」として認定を受けている指定運動療法施設です。この認定を受けている施設では医師により、運動処方せん(紹介状)を発行された方が施設を利用された場合、施設の利用料を医療費控除の対象とすることができます。

【控除の対象となる方】

・高血圧症、高脂血症、糖尿病、変形性関節症などの疾病で、医師の運動処方せんに基づいて行われるものであること。
※詳しい内容はスポーツリラックスまでお問い合わせ下さい。

*一日無料体験のご案内

まずは気軽に試してみたいという方におすすめなのが、一日無料体験です。実際に施設をご利用いただくことで、施設の雰囲気や施設での運動を体験することが出来ます。体験中は、スタッフがサポート致しますので、運動するのが初めての方や運動が苦手な方でも安心して行えます。もちろん一般の方も体づくりやリフレッシュを目的にご利用いただけますので、お気軽にお問い合わせ下さい。

【ご予約(お問合せ)】

029・874・8791(直通)

【予約可能時間】

月曜～金曜 9時～21時
土曜・祝日 10時～18時



運動会

10/27

《出来事ピックアップ》

10月27日(日) ひたち野うしく小学校体育館で「親子運動会」を行いました。2歳児からのかけっこでは、自分の名前を呼ばれると「ハイ！」と大きな声で返事をし、元気いっぱい走りました。親の競技の時は「パパ！頑張れ」「ママ！頑張つて！」と熱い応援が聞こえて来ました。年長組の「竹馬」では、日頃の練習成果が出て高い竹馬に乗って堂々と披露し、たくさんの感動と拍手を頂きました。今年もマリアを巣立ち成長した中学生が準備の手伝いに駆けつけてくれました。皆様に支えられ親子運動会は無事に終わりました。ご協力ありがとうございました。(保育課係長 宮二)



編集だより

日々寒くなり日も短くなりました。夜空を見上げ星を観察してみませんか？流れ星に出会えたら素敵ですね。急いで願い事をとねえましょう。

(A・M)



病院理念

我々は医療全般は基より、3つの柱「救急医療」「予防医療」「高齢者医療」を通じて地域住民の皆様に最高の医療・福祉を提供すると共に、職員一同自己研鑽に励みます。

病院概要

病床数 489床 (一般391床 医療療養型55床 地域包括ケア43床)

施設

敷地 59,449.60㎡ 駐車場 1151台



診療科目

【一般外来】

内科、消化器内科、循環器内科、心臓血管外科、血液内科、腎臓内科、神経内科、呼吸器内科、糖尿病・代謝内科、リウマチ科、小児科、眼科、泌尿器科、皮膚科、整形外科、脳神経外科、形成外科、救急科、外科、乳腺外科、消化器外科、耳鼻咽喉科、産婦人科、歯科口腔外科、甲状腺・内分泌外科

【専門外来】

内科 (禁煙外来)
 整形外科 (股関節、脊椎、スポーツ、肩関節、膝関節)
 小児科 (小児循環器、小児心理、小児免疫)
 皮膚科 (レーザー外来)
 外科 (下肢静脈瘤外来)
 ストーマ外来
 そけいヘルニア専門外来
 透析外来
 内視鏡検査
 検診検査 (乳がん検診)

日本医療機能評価機構認定病院
 医療法人社団 常仁会

救急 24時間

牛久愛和総合病院

〒300-1296 茨城県牛久市猪子町896番地
 Tel 029-873-3111 Fax 029-874-1031
 ホームページ <http://www.jojinkai.com>

《関連施設》

- 総合健診センター Tel 029-873-4334
- 健康増進施設 スポーツリラックス Tel 029-874-8791
- 人工透析センター
- 地域リハ・ステーション
- 介護老人保健施設 春秋園 Tel 029-870-3100
- 特別養護老人ホーム グランヴィラ牛久 Tel 029-817-5111

